

塙保己一 承継プロジェクト

塙保己一は、本市出身の盲目の国学者であり、「世のため、後のため」という思いから、困難を乗り越えて数々の偉業を成し遂げました。

本庄市は、こうした塙保己一の思いや生き方に学び、「**支え合いとチャレンジ**」を推進するため、**誰もが夢や志を持って生きられる社会の実現**を図るとともに、**様々な立場の方が支え合って暮らすことができる共生のまちづくり**に取り組んでいます。

主な取組

一、教育支援～塙保己一の生き方に学ぶ～

塙保己一の生き方は、夢や志を持ち、困難にくじけずにたゆまぬ努力を重ねる大切さを、今を生きる我々に指し示してくれています。

環境や年齢を問わず学び続けることを通して、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、**教育支援や学習活動の機会の充実**を図ります。

二、共生社会の実現

盲目という障害がありながらも、困難を乗り越えて偉業を成し遂げた塙保己一のように、障害の有無や経済状況にかかわらず誰もが活躍でき、生きがいをもつことができる共生社会の実現のため、**障害者福祉**などの福祉施策を推進します。



一、教育支援～埴保己一の生き方に学ぶ～

市民総合大学推進事業

本庄市の将来像「あなたが活かす、みんなで育む、歴史と教育のまち 本庄
～世のため、後のため～」を実現していく人材の育成と市民一人ひとりが自己
を高め、人格を磨き、幸せで豊かな人生を送ることを目的に開催しています。



外国人児童生徒受入事業

日本語指導教室が設置されている学校に通訳を配置し、外国籍の児童
生徒が日本での学校生活にスムーズに適応できるよう支援をしています。

特別支援教育推進事業

配慮を要する児童生徒を個別に、きめ細やかな対応をするため、各学
校に特別支援補助教員を配置しています。



二、共生社会の実現

障がい者スポーツ大会兼体験教室開催事業

障がい者スポーツへの理解を深めてもらうため、障がい者スポーツ大会（ブラインドサッカー東日本リーグ）を本庄市で開催することや子ども達の体験教室（ブラインドサッカー）を実施しています。



本庄駅南口ロータリーバリアフリー改修事業

本庄駅南口ロータリーのバス停留所及びタクシー乗り場のスロープが急なため、車椅子で利用する人が乗り降りし易いように段差を解消する工事を行います。



塙保己一賞実施事業

塙保己一先生の精神を受け継ぎ、障害がありながらも不屈の努力を続け顕著な活躍をしている人や、障害者のためにさまざまな貢献をしている人や団体に賞を贈ります。